令和４年６月　№332

学　校　だ　よ　り

中央区立京橋築地小学校
東京都中央区築地２丁目13番１号

日々の生活の中で

校長　平山　尚彦

青空に浮かぶ雲の形に夏の訪れを感じるようになりました。一年で最も日の出の早い時期を迎え、外の明るさで目覚められることに嬉しさを感じるこの頃です。

先日６年生の教室に入ると、国語の授業で「たのしみは」の後に続けて短歌をつくる活動に一人一人取り組んでいました。その中で、好きなことに没頭して頭を空っぽにする…といった一首をつくっている子がいて、思わず共感の声をかけてしまいました。私は慌ただしさに追われて思考停止状態になってしまうことが多々あり、そのようなときに努めて意識しようとしていること…頭を空っぽに…と同じだったからです。

あてもなく歩く、山の頂上や公園のベンチでただぼうっとするなど、私の場合は目的をもたず、ただ時と場に身を委ねるだけなのですが、風にそよぐ木々の葉の動き、川や湖の水面の揺らぎ、公園や広場を各々の楽しみ方で過ごす人々の姿などを見ていると、自然や人の営みはまさにそれぞれであることなど、当たり前と言えば当たり前のことに、ふと目が覚める思いになることがあります。周囲の状況をありのままに受けとめ、せねばならない、こうあるべき…という、自分の陥っている思考を一旦切り離すことの大切さを改めて感じます。

一方で、自分の小学生時分は日々頭空っぽ状態だったことが思い出されてきました。退屈、暇という言葉もよく使っており、自分で使える時間がたくさんあったのだと思います。時代の流れで善し悪しはあるかと思いますが、慌ただしく日々を送る子どもたちに、好きなことや新たなことを自ら見いだしていけるような時と場をつくっていくことも必要なのではと思います。

６月に入ります。本年度は各学年の校外学習のほか、４年生のセカンドスクールや、５・６年生の館山臨海学校等の宿泊行事も実施予定です。日常の学校生活とは違った時と場を生かして、少しでも子どもたちが自ら思いを巡らせ、没頭できる時間、さまざまな出会いや気付きが得られる場をつくっていきたいと考えています。

６月の行事予定

日	曜	主な行事予定
1	水	セカンドスクール始（4年）
2	木	
3	金	セカンドスクール終（4年）
4	土	
5	日	
6	月	安全指導　委員会
7	火	体力調査
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	土曜学校公開日
12	日	
13	月	水泳指導始
14	火	
15	水	
16	木	校外学習（3年）
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	クラブ　読書週間始
21	火	SOSの出し方に関する授業（6年） 館山臨海学校保護者説明会（5・6年）
22	水	
23	木	なわとびDAY
24	金	避難訓練（引き取り訓練）
25	土	開校記念日
26	日	
27	月	４年以上６時間　校外学習（1・2年）
28	火	校外学習（4年）
29	水	
30	木	

京橋築地小学校のやくそく

生活指導主任　中村　純子

今年度、「京橋築地小学校のやくそく」を見直し、数を減らした所があります。【校内の生活のやくそく】です。昨年まで 14 項目あったのを８項目にしました。これは、「約束」になっていなくても、校内で生活をしていくのに、みんなが当たり前にできること、と判断したからです。例えば、「玄関や教室に入る時、きちんと挨拶をする」という項目。朝、玄関で校長先生と元気よく挨拶をしている姿、自分の教室や専科の教室に入る時に「失礼します・こんにちは・よろしくお願いします」等声を出している様子です。誰かとしなければいけない「やくそく」ではなく、人と人とが関わる中で、誰に言われるのでもなく、その場でするべき「マナー」として、身に付けていってほしいことだと考えています。まだ、減らせそうだな・・・と思うものもあります。子供たちが社会へ出て気持ち良く過ごしていける術を、学校と家庭と地域の皆様と一緒に学ばせていきたいです。

しおかぜ教室ってどんなところ？

しおかぜ教室主任　鳥潟　久仁子

しおかぜ教室に在籍する子供たちは、普段は自分の学級で学習や生活をしています。しおかぜ教室には、週一回程度来室し、自分の課題に合わせた学習を個別や小集団のグループで行っています。

ここでは、学習していることの一部を紹介します。

〇先の見えない不安から、授業に集中できなくて落ち着かない子は・・・

→学習の流れや内容・時間を目に見える形で示し、見通しをもった行動ができるように。

〇友達と関わりたいけれど、自分の気持ちを伝えることが苦手な子は・・・

→遊びや会話の場面を想定した表現の練習を重ね、適切な言葉づかいや表現方法が身に付くように。

〇読むことが苦手で、授業に遅れがちになる子は・・・

→目からの情報をうまく取り入れたり処理したりする力が身に付くように。

お子さんの育ちで気になることがありましたら、学級担任、しおかぜ教室担任、専任教育相談員（スクールカウンセラー）、特別支援コーディネーター等にご相談ください。また、６月１１日の土曜校公開日にはしおかぜ教室の施設公開を行います。関心のある方は参観の際、お立ち寄りください。

新鋭設備のきゅうしょくしつ

栄養士　吉﨑　涼子

今年度、１年生が３クラスになりましたが、今後も児童数が増えることを見込んで、給食室の改修工事では回転釜や消毒保管庫の数を増やした他、ブラストチラーという最新の調理機器を設置してもらいました。これから夏に向けて冷たい麺やデザートが嬉しいメニューとなりますが、ブラストチラーがない場合だと、一度加熱した熱々の麺のつゆをクラスの食缶に移した後、水道でひっくり返ったりはね水が入ったりしないように人が付きっきりで流水に晒して作っていました。今後は、ブラストチラーに入れてタッチパネルの温度を設定すれば一気に仕上がるようになります。限られた時間と人員・スペースの無さが大量調理では課題にあがりますが、新鋭設備のおかげで解決し、より衛生的にそしておいしく仕上がることを期待しています。食缶が空になって返ってくることは子供たちからのおいしかったの合図です。空の日が増えるように給食室一同引き続き心を込めて作っていきます。